

「社会保障を伝える」こと それもソーシャルワーク

あなたはソーシャルワーカーとして、
社会保障の伝え手になれていますか？

今年のソーシャルワーカーデーのテーマは「社会保障教育」です。私たちの生活を守るために一人ひとりが「社会保障制度」について知ること、そして、それを申請する権利の行使をサポートすることがとても重要です。

しかし、私たちは、SWとしてそれができているでしょうか？そこで、今回は、高校を会場に、若者たちと一緒に学ぶ機会を企画しました。

ゲストの横山さんはソーシャルワーカーとして、中高向けに、社会保障制度について、利用する側の立場から、楽しく学べる「社会保障ゲーム」を開発し、全国に展開しています。身近から変革するSW実践について共に学びましょう。



ゲスト 横山 北斗 さん
NPO法人Social Change Agency代表理事

社会福祉士 神奈川県立保健福祉大学卒業後、医療機関にて患者家族への相談援助業務に従事後、NPO法人を設立。社会保障制度の申請主義の問題に対し、中学高校でのゲームを活用した社会保障教育、自治体等とともにAI等のテクノロジーを活用した制度の自動案内の仕組みの開発等を行なっている。著書に「15歳からの社会保障（日本評論社）」内閣府 孤独・孤立対策担当室HP企画委員会、こども家庭庁 幼児期までのこどもの育ち部会委員（2023～2024）、厚生労働省 社会保障教育の推進に関する検討会委員（2023）



▼申込方法

2026年7月24日（金）
までに右のQRコード
からご応募ください。
受付後に詳細をお送り
します。



2026.8.1（土）10:30～15:00（受付10:00～）

会場：岡山県立岡山操山高等学校
（岡山市中区浜412）

参加費：無料 定員：80名
対象：関心ある人・学生（未来会員）歓迎！

▼プログラム（予定）

10:30-12:00 講演
13:00-15:00 社会保障ゲーム体験
＊ゲーム体験は高校生等も参加します。